

2022年度 日本工学院専門学校											
マンガ・アニメーション科四年制											
アニメ制作実習 4											
対象	2 年次	開講期	後期	区分	選択	種別	実習	時間数	90	単位	3
担当教員	川合 正剛・山内 尚樹			実務経験	有	職種	アニメーター				
担当教員紹介											
作画監督・アニメーター。『進撃の巨人』『ポケットモンスター』など、多数のアニメ作品で原画・作画監督を務める。準備中の最新アニメ作品も多数担当中。（川合正剛）他。											
授業概要											
この科目を受講する学生は、アニメーション業界にてアニメーターを職種と目指す基礎技術を学び身に着けることを目的とし、動画基礎からアニメーション制作工程を理解、習得することにより、発展的な技術の応用力とともにあらゆる事象に探究心をもつ人格を養うことで、アニメーション映像制作に永く携わり活躍していき、アニメーション業界全体の発展に寄与する人材育成を主目標とする。											
到達目標											
動画基礎の空間上での走るなどの動き、犬・鳥等動物、風・煙・火など自然物の動画を理解することから、画面構成・原画基礎を身に着ける。また実践力を身に着けるため映像からレイアウト・原画を理解する。											
授業方法											
この授業では、シラバスに沿って課題を段階ごとに進めていく。学生は授業毎に説明を受け作業を進めていく。また作業の都度担当教員・講師に添削を受け技術を身に付けていく。時間終了時に課題の見本を毎回提示し、自身の課題点を見つけ克服しながら進めていく。授業は清書作業から人体の動作を中心に学んでいく。またこの授業は制作実習1と連動をしながら進めていく。											
成績評価方法											
試験・課題 平常点	70％ 30％	各授業の節目に課題を行い総合的に評価。課題は提出とする。 積極的な授業参加度、授業態度によって評価									
履修上の注意											
この授業では、各学生の授業理解・進行度を確認するため、数度の課題テストを実施する。また学生の集中力を養うため、進行に当たっては①課題説明②取組③見本提示④確認のサイクルを適宜行う。また社会人としての人格形成、他者とのコミュニケーション能力向上の為、学生の意見・作品発表を行う。遅刻や欠席は認めない。4 分の 3 以上出席しない者は課題評価の対象にならない。											
教科書教材											
毎回課題ごとに資料を配布する。また説明時に参考書・参考資料等を提示する。											
回数	授業計画										
第1回	ななめ歩きから空間での中割を理解する										
第2回	ロパク合成・髪なびきを身に着ける										
第3回	棒を折るなどメリハリのある動きを考える										
第4回	煙突の煙・繰り返し作画を理解する										
第5回	線香の煙・湯気を作成する										

2022年度 日本工学院専門学校	
マンガ・アニメーション科四年制	
アニメ制作実習 4	
第6回	風・草・服のなびきを理解する
第7回	水の表現・波紋・水しぶきを作成する
第8回	ろうそくの火を作成する
第9回	炎の表現を作成する
第10回	爆発を作成する
第11回	犬・歩きを理解する
第12回	犬・走りを理解する
第13回	鳥の羽ばたき・動きの軌道を理解する
第14回	ななめ走りから空間での中割を理解する
第15回	総合評価